

Vol.116

この数字はなんだ？

ナンバー・ナンダー

ご参考資料

2017年3月2日

米 国

の

2017年2月

の

ISM製造業景況指数

です

57.7

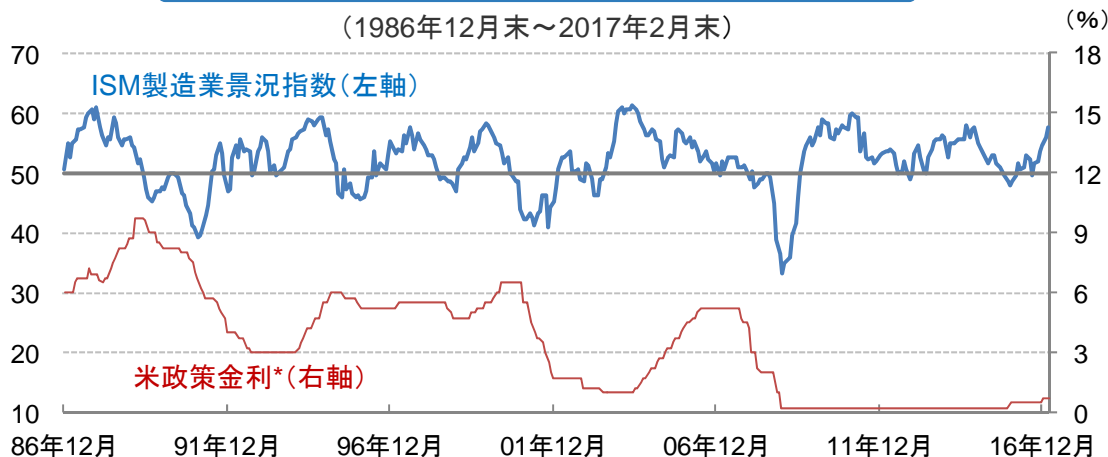
ISM(全米供給管理協会)が1日に発表した2017年2月の製造業景況指数は前月から1.7ポイント上昇し、2014年8月以来の高水準である57.7となりました。市場予想の56.0を大きく上回り、6カ月連続の上昇となりました。ISMが調査した18業種中、2014年8月以降で最も多い17業種が2月の活動拡大を報告しており、米景気の先行きに強気の見方が増えています。

ISM製造業景況指数は、米国の非営利団体である全米供給管理協会が、製造業300社以上の購買担当責任者を対象に行なうアンケート調査(新規受注や生産、雇用など10項目)の結果をもとに作成しています。50を境として、上回ると景気拡大、下回ると景気後退を示唆しています。毎月第1営業日に前月の結果が発表され、主要指標の中でも速報性があることや、企業の景況感を反映し、景気転換の先行指標とされることなどから、市場の注目度の高い指標です。

内訳をみると、重要項目とされる新規受注が65.1と前月から4.7ポイント上昇し、2013年12月以来の高水準になったほか、生産も前月から1.5ポイント上昇し、62.9となりました。同協会は、2月の57.7という水準が、GDPで年率4.5%前後の成長率に相当するとの見方を示しています。

また、同指数が50を下回っている時に、利上げが行なわれたことはほとんどないことから、FRB(米連邦準備制度理事会)の利上げスタンスを見極めるうえでも注目されています。今回の結果は、米経済の改善を改めて示しており、今後のFRBによる利上げ判断に影響を与えるとの見方も出ています。

ISM製造業景況指数と政策金利の推移



* 2008年12月以降は上限値

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。